

コーディング規則

作 金澤浩亮

更新日時：5 月 18 日

・コーディング規則とは

チーム開発プログラミングにおけるルール・迷ったときの方針になります
可読性・保守性・運用性を一定水準に保つためのものになるため
記載された内容は**遵守**するようにしてください。

・規約

・命名規則

・全共通事項

ローマ字・日本語禁止（ファイル破損・読み込み不可・プログラムの参照不可防止の為）
使用上作成が必要な場合は文字列の最後に「_番号」を記入しナンバリングしてください

・ファイル・フォルダ

同名のファイル・フォルダを作成しないでください

フォルダ作成する場合名前はすべて小文字で入力してください。

Servlet・Bean・DAO を含む.java ファイルはイニシャルを大文字にし、役割に応じた昨日を最後に記入してください（役割を持ったファイルは役割の名前も同じ様に大文字にしてください）
役割以外の英単語を 2 つ以上並べて命名する場合イニシャルのみ大文字にしてください

英単語 2 つ以上のファイルを作る時の例

☒ TestText.java → ○ Testtext.java

サーブレットを作る時の例

☒ main.java → ○ MainServlet.java

・java

・注意

今回はコードのコピー&ペーストを許可するものとします
コーディング規約に反するコードを使用する場合は違反箇所を修正し
使用するようにしてください。

・クラス メソッド

イニシャルを大文字にしてください。

英単語の略称禁止

- ・フィールド

すべて小文字で入力してください

条件処理などのプログラム上の処理以外での一文字命名禁止(int n など)

名と入れる値の意味が同義になるように命名してください

(ID を表すデータを price と命名して運用しない)

- ・アクセッサー

テキストを基準にし、

ゲッターは get セッターは set をフィールド名の前に記入してください

- ・JSP

ファイル名はすべて小文字で入力してください。

- ・GitHub

コミットする場合、コメントに変更した内容を簡略で大丈夫なので記入してください

(日本語で大丈夫です)

コメント未記入禁止 (変更点 内容を可視化 明確にするため)

コメント例

TestServlet 更新 処理追加

データは逐一更新 (コミットプッシュ) するようにしてください

(一つファイル更新追加したらプッシュ)

変更点をまとめてプッシュすると万が一データがクラッシュした場合

データが大幅に消去される可能性があるのでリスクを少なくするためにもお願いします。

以上